

9. 外来化学療法実施件数（100床当たり）

算式

$$\frac{\text{【分子】 外来化学療法加算算定件数}}{\text{【分母】 稼働病床数 \times 暦日数（外来診療実日数）}} \times 100\text{床}$$

定義

100床当たりの外来化学療法加算の算定件数※

指標の解説

※関節リウマチなどの患者に対してインフリキシマブ製剤、トシリズマブ製剤、アバタセプト製剤を使用した場合等を含む。

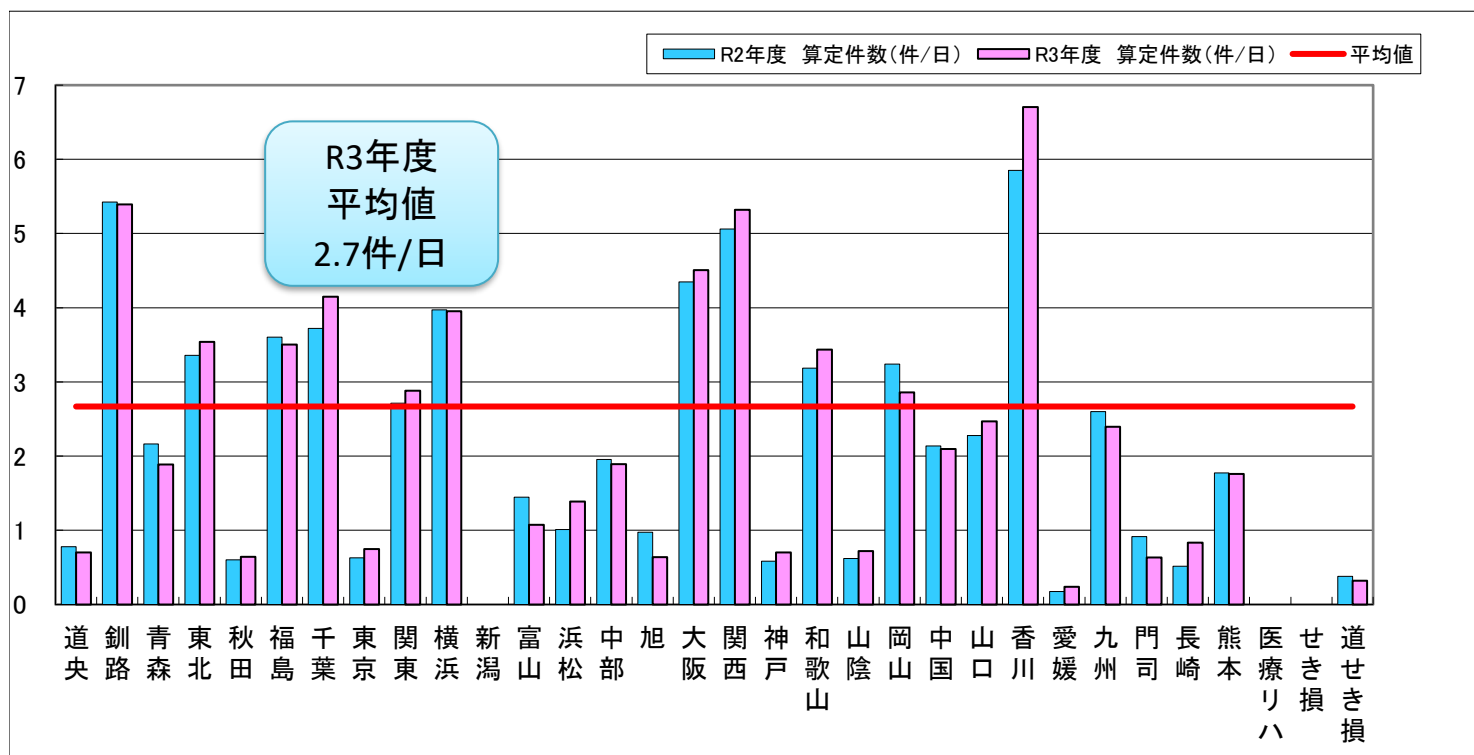
施設調査より抽出

質の高いがん医療の提供に関して、外来におけるがん治療について外来化学療法の実施状況（100床当たりの実施件数）から評価する。

がん治療における化学療法が入院から外来で実施される割合が増加し、がん患者のQOLが向上してきている。

実施件数が多い場合には、外来で適切に化学療法を行うことができる職員（担当医師、看護師、薬剤師等）、設備が充実していると評価できる。

9. 外来化学療法実施件数（100床当たり）



No	施設名	R2年度			R3年度		
		分母	分子	算定件数(件/日)	分母	分子	算定件数(件/日)
1	道央	47,871	372	0.8	47,674	335	0.7
2	釧路	109,350	5,933	5.4	108,900	5,874	5.4
3	青森	61,236	1,326	2.2	60,984	1,152	1.9
4	東北	122,472	4,112	3.4	121,968	4,319	3.5
5	秋田	36,612	221	0.6	36,300	233	0.6
6	福島	81,648	2,941	3.6	81,312	2,847	3.5
7	千葉	96,714	3,598	3.7	95,489	3,961	4.1
8	東京	97,200	610	0.6	96,800	725	0.7
9	関東	148,230	4,020	2.7	147,620	4,255	2.9
10	横浜	157,950	6,276	4.0	157,300	6,221	4.0
11	新潟	37,908	0	0.0	25,652	0	0.0
12	富山	63,909	925	1.4	63,646	684	1.1
13	浜松	75,816	766	1.0	75,504	1,046	1.4
14	中部	129,033	2,524	2.0	128,502	2,428	1.9
15	旭	60,750	591	1.0	60,500	387	0.6
16	大阪	164,754	7,164	4.3	164,076	7,392	4.5
17	関西	156,006	7,893	5.1	155,364	8,264	5.3
18	神戸	76,788	448	0.6	76,472	536	0.7
19	和歌山	73,629	2,347	3.2	73,326	2,519	3.4
20	山陰	91,611	567	0.6	91,234	657	0.7
21	岡山	86,994	2,818	3.2	86,636	2,476	2.9
22	中国	99,630	2,131	2.1	99,220	2,079	2.1
23	山口	74,844	1,705	2.3	74,536	1,840	2.5
24	香川	98,172	5,742	5.8	97,768	6,554	6.7
25	愛媛	48,357	85	0.2	48,158	115	0.2
26	九州	109,350	2,844	2.6	108,900	2,611	2.4
27	門司	45,441	416	0.9	45,254	286	0.6
28	長崎	85,050	439	0.5	84,700	705	0.8
29	熊本	99,630	1,769	1.8	99,220	1,746	1.8
30	医療リハ	24,300	0	0.0	24,442	0	0.0
31	せき損	36,450	0	0.0	36,300	0	0.0
32	道せき損	38,151	144	0.4	37,994	122	0.3
合計		2,735,856	70,727	2.6	2,711,751	72,369	2.7
平均	500床以上	146,408	5,332	3.6	145,805	5,480	3.8
	400床以上	102,222	3,172	3.1	101,801	3,265	3.2
	300床以上	82,566	1,737	2.1	82,134	1,843	2.2
	300床未満	45,544	371	0.8	44,264	301	0.7